

滋賀医科大学ワークショップ Innovation Workshop

| 講義 | 第1回目 1st Workshop | 第2回目 2nd Workshop | 第3回目 3rd Workshop |
|-----|---|---|--|
| 日にち | 2018年8月 August 2018 | 2018年9月 September 2018 | 2018年9月 September 2018 |
| 内容 | <アイデアを出してみる> Design thinking 【講義】課題解決プロセスについて 【講義】デザイン思考について 【ワーク】ブレインストーミング 【ワーク】親和図法(KJ法) 【ワーク】強制連想法 【ワーク】発表・フィードバック 【ワーク】振り返り | <アイデアを具体的にしてみる1> Logical thinking 【復習】前回の内容について 【講義】ロジカル思考について 【ワーク】MECE 【ワーク】ユースケース 【ワーク】ペインリリーフ・ゲインクリエイティブ 【ワーク】発表・フィードバック 【ワーク】振り返り | <アイデアを具体的にしてみる2> System thinking 【復習】前回の内容について 【講義】システム思考について 【ワーク】抽象度 【ワーク】機能分析 【ワーク】システムアーキテクチャ 【ワーク】発表・フィードバック 【ワーク】振り返り |
| 講義 | 第4回目 4th Workshop | 第5回目 5th Workshop | |
| 日にち | 2018年10月 October 2018 | 2018年10月 October 2018 | |
| 内容 | <アイデアを試してみる> Trial of idea 【復習】前回の内容について 【講義】価値について 【講義】ラピッドプロトタイピングについて 【ワーク】CVCA 【ワーク】ラピッドプロトタイピング 【ワーク】発表・フィードバック 【ワーク】振り返り | <ビジネスプランを考えてみる・発表> Business planing・Presentation 【復習】これまでの内容について 【講義】ビジネスプランについて 【講義】発表について 【ワーク】ビジネスプラン策定 【ワーク】発表・フィードバック 【ワーク】振り返り | メインテーマ Main Theme 食と健康・医療 Food and Healthcare |

Overseas Training Plan

Program schedule (tentative)

| | Mon. 7 | Tue. 8 | Wed. 9 | Thu. 10 | Fri. 11 |
|------------------------|-------------|-----------------|-----------------------|---------------|--------------|
| Morning 9-12 | 3D printing | laser cutting | mobile app. Dev. | ideation | presentation |
| Lunch 12:00-1:30 | | | | | |
| Afternoon 1:30-4:30 | arduino | virtual reality | free practise time | business mode | discussion |

早稲田大学 EDGE-NEXT HP

<https://ssl.waseda-edge.jp/>

滋賀医科大学 EDGE-NEXT HP

<http://ikode-sums.com/>

SUMS EDGE-NEXT HP

<http://ikode-sums.com/en.html>

SUMS ピッチコンテスト

SUMS PITCH CONTEST

あなたのアイデアを形にしてみませんか?
Don't you want to realize your idea?

応募方法 Application Outline

| | |
|---------------------|--|
| Applicant 対象者 | 滋賀医科大学に在籍する教職員・学生を代表者とするチーム (又は個人) Team (or individual), representative person is a faculty member/student at Shiga University of Medical Science |
| App. Period 応募期間 | 2018年10月 ~11月 From October to November 2018 |
| App. Method 応募方法 | エントリーシート (下記まで請求) に記載して、下記メールアドレスに送付してください。 Fill out the entry sheet (Request us) and submit to the following mail address. |
| Award 表彰 | 海外研修 予定先: カナダ・オタワ大学 Overseas Training Plan: University Ottawa in Canada |

概要 Outline

産学連携活動の推進の一環として、「SUMSピッチコンテスト」を開催し、皆さまがお持ちのアイデアを実用化に向けて推し進める第一歩とし、優秀なアイデア提案者には海外研修の機会を提供し、実用化を支援する取組みを実施します。

審査員: 学内外有識者

As a part of the promotion of the industry-academia collaboration activity, we will hold "SUMS Pitch Contest", and call for your idea in order to visualize for practical use. We will give an opportunity of overseas training for your excellent idea and support practical trial.

Judge: Internal and external experts

コンテスト日時: 2018年11月

Contest Date & Time: November, 2018

【エントリー・お問い合わせ】

研究戦略推進室 産学連携推進部門 松浦 昌宏 (内線 2936)

【Submission and Contact】

Masahiro Matsuura, Ph.D.,
Special Contract Professor, Research Strategy Promotion
Office (Ext. 2936, E-mail: m18matsu@belle.shiga-med.ac.jp)



国立大学法人

滋賀医科大学
SHIGA UNIVERSITY OF MEDICAL SCIENCE

多摩美術大学×WASEDA-EDGEプログラム連携講座 ビジネスアイデアの「表現力」を鍛えよう！

多摩美術大学生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻との協働により、革新的な商品アイデアとビジネスモデルを発想・構築し、プロトタイプ of 適切なデザイン手法を学びながら、それを効率的に磨き上げる経験を通じて新規事業創出のスキルを習得する連携講座を開催します。

本講座では、WASEDA-EDGEプログラムにて実施しているビジネスモデル仮説検証プログラム(BM検証)を基礎に、多摩美術大学のデザイン面のノウハウ・カリキュラムを適用して、より効果的な事業創出技法の習得を目指します。表現方法のエキスパートである多摩美術大学と連携することで、プロトタイプ of 効果的な表現力、機能面を含めたデザイン力を鍛えることを目指す講座です。

2018年度は、多摩美術大学教授による2日間の特別講座（任意参加）、リーダーシップ行動を促すチームビルディングによる学びの深化を取り入れ、バージョンアップします。ぜひご応募ください。

プログラムの詳細、お申込みはこちらから⇒

＜申込〆切：2018年5月31日（木）17:00＞



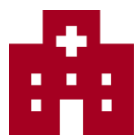
(<http://www.waseda-edge.jp/>)



■プログラム日程（全10回。全日程参加が必須。ただし、8/8(水)、8/9(木)は任意参加です。）

| 日時 | 場所 | ゴール |
|---------------------------|----------------|---------------------------------------|
| ①7/25(水) 13:00-16:10 | 多摩美術大学八王子キャンパス | セットアップ チームビルディング |
| ②8/2(木) 14:00-16:10 | 早稲田大学WASEDA共創館 | 新商品アイデアを出す |
| 8/8,9(水,木) 13:00-16:15 | 早稲田大学WASEDA共創館 | 【特別講座】ビジュアライゼーション・テクニックを学ぶ ※任意参加 |
| ③9/4(火) 13:00-16:10 | 多摩美術大学八王子キャンパス | BMデザインを学ぶ |
| ④9/11(火) 13:00-16:10 | 多摩美術大学八王子キャンパス | BMCを作る デザインにかかる講義 プロセス中間フィードバック |
| ⑤9/18(火) 13:00-16:10 | 多摩美術大学八王子キャンパス | BMC発表 収益モデルを学ぶ |
| ⑥9/25(火) 14:00-16:10 | 早稲田大学WASEDA共創館 | BM仮説検証手法を学ぶ プロセス中間フィードバック |
| ⑦10/2(火) 13:00-16:10 | 多摩美術大学八王子キャンパス | 投資家向けプレゼンを習得 |
| ⑧10/9(火) 14:00-16:10 | 早稲田大学WASEDA共創館 | BM検証の推進 |
| ⑨10/16(火) 14:00-16:10 | 早稲田大学WASEDA共創館 | 最終発表 |
| ⑩10/23(火) 13:00-16:10 | 多摩美術大学八王子キャンパス | プロセスフィードバック |

- 主催：早稲田大学 WASEDA-EDGE 人材育成プログラム
- 共催：多摩美術大学生産デザイン学科プロダクトデザイン専攻
- 協力：早稲田大学博士キャリアセンター



医療現場のイノベーションに関心のある学生必見！

＜滋賀医科大学SUMS EDGE-NEXT × 早稲田大学WASEDA-EDGE人材育成プログラム連携講座＞

医療特化型ビジネスモデル仮説検証プログラム

定員10名程※
早大生、滋賀医
科大生には交通
費支給あり

医療分野の新製品開発や新規事業は、薬機法の認可や技術的実現リスクなど一般的な新規事業とは異なるリスクプロファイルを有します。この分野での新規事業を効率的に創出するための手法等を体系的かつ実践的に習得してもらうことで、当該分野に挑戦するアントレプレナーを増やし成功確率を高めます。

<特色>

- 新規事業創出プロセスのうち、医療機器のアイデア発想からビジネスモデルの仮説検証までを対象とします。（創業は対象外とします。）
- 製品のアイデア発想では、医療従事者のニーズを題材とし、デザイン思考等の発想法を活用します。
- 製品を中心としたビジネスモデルの設計と検証時には、ビジネスモデル仮説検証講座を基礎としながら、医療機器特有のリスクを低減させるための実践教育コンテンツを追加します。
- 上記のために、特に①非臨床試験や臨床試験などの薬機法上の承認プロセスや②技術実現性の検証演習を強化します。

■プログラム日程（全4回。全日程参加が必須です）

| 日時 | 主題 | 内容 |
|--|---|--|
| 第1回 6/16（土） 10:00-18:00 @滋賀医科大学 | 革新的な医療機器・サービスのアイデアの発案 | <ul style="list-style-type: none"> デザイン思考の講義・基本ワーク 医療従事者へのヒアリングによる医療機器等の発案演習 <p>* 早稲田生は交通費の支給あり*</p> |
| 第2回 7/21（土） 13:00-17:00 @早稲田大学 | 医療機器の事業化に特有の基礎知識の学習 | <ul style="list-style-type: none"> 医療機器の専門家による医療機器に関する基礎知識の講義 専門家へのアイデアピッチとフィードバック <p>* 滋賀医科大学生は交通費の支給あり*</p> |
| 第3回 11/17（土） 9:00-18:00 @早稲田大学 | ビジネスモデルの構築 （早稲田BCC科目「ビジネスモデル仮説検証」への合流により実施） | <ul style="list-style-type: none"> ビジネスモデルキャンパスの講義 リーンスタートアップの講義 ビジネスモデルの初期仮説の構築演習 顧客等インタビューの模擬演習 <p>* 滋賀医科大学生は交通費の支給あり*</p> |
| 第4回 12/15（土） 10:40-18:00 @早稲田大学 | ビジネスモデルの検証結果の発表と相互ディスカッション 総括と振り返り （早稲田BCC科目「ビジネスモデル仮説検証」への合流により実施） | <ul style="list-style-type: none"> ビジネスモデルの検証結果の発表と相互フィードバック <p>* 滋賀医科大学生は交通費の支給あり*</p> |

プログラムの詳細、
お申込みはこちらから⇒



http://waseda-edge.jp/event_detail_2018?id=20180616

申込〆切：5月31日（木）17:00

※ ※早大生、滋賀医大生は各3～5名程度。
定員超過の場合、受講理由などをもとに選抜します



EN
Skyward



本講座が目指すロールモデル：Thomas Fogarty

当時成功確率が50%程度しかなく多くの命が失われていた血栓除去手術をなんとか改善するために、医師として自らが医療機器を構想。現在デファクトスタンダードとなっている「バルーンカテーテル」を生み出した。その後も数多くの医療機器を発明するとともに現在は医療機器のためのベンチャーキャピタルも経営する。

<講師>

講師（アイデア発想、ビジネスモデル仮説検証）

講師（医療機器専門家）



堤 孝志
ラーニング・アントレプレナーズ・ラボ株式会社代表取締役



飯野 将人
ラーニング・アントレプレナーズ・ラボ株式会社代表取締役



高田 祥三
早稲田大学 理工学術院 創造理工学部 経営システム工学科 教授



吉中 勇人
滋賀医科大学 臨床研究開発センター助教

<コーディネーター>



松浦 昌宏
滋賀医科大学 研究戦略推進室 産学連携推進部門・特任教授



島岡 未来子
早稲田大学研究戦略センター 准教授

■応募にあたっての留意事項：

- ・全日程参加が必須です。
- ・事前にチームを組む必要はありません。個人で御参加ください。
- ・事前にビジネスアイデアを準備する必要ありません。
- ・複数の大学の参加者間でのチーム編成を行います。

プログラムの詳細、
お申込みはこちらから⇒



http://waseda-edge.jp/event_detail_2018?id=20180616

■共催：滋賀医科大学SUMS EDGE-NEXT 早稲田大学WASEDA-EDGE 人材育成プログラム

WASEDA-EDGE人材育成プログラム

WEBSITE <http://www.waseda-edge.jp/>
Facebook <https://www.facebook.com/wasedaedge>

提出日：平成 30 年 月 日

平成 30 年度 SUMS EDGE-NEXT / iKODE 受講登録届

私は、以下の個人情報の取り扱いを含め、本プログラムの趣旨、内容、注意事項を理解した上で、受講登録をいたします。

| | |
|--|---|
| 氏名： | |
| 所属： (社名／機関名・学科／部門／ 部署名等) | |
| 学年・役職名等： | |
| 登録したいプログラム (両方の場合は 2 つにチェック してください)。 | <input type="checkbox"/> SUMS EDGE-NEXT プログラム <input type="checkbox"/> iKODE プログラム |
| 生年月日： | 年 月 日 (歳) |
| 電話番号： (確実に連絡が取れる電話番号) | |
| E-mail アドレス： (確実に連絡が取れるアドレス) | @ |

★個人情報の取り扱い★

ご提供いただいた個人情報は、本プログラム登録および本人との連絡、並びに早稲田大学を主幹校とする EDGE-NEXT コンソーシアム参加校が開催するプログラムの案内や登録以外では使用しません。また、報告書等で受講生の属性等を統計的に解析することはありますが、ご本人の了解なしに個人名等を公表することはありません。

お問い合わせ・提出先：

滋賀医科大学 研究戦略推進室 産学連携部門 松浦昌宏

電話: 077-548-2936 E-mail : m18matsu@belle.shiga-med.ac.jp

Submission Date: month/date /year

SUMS EDGE-NEXT / iKODE(FY2018) Registration Form

Since I agree with the PRIVACY POLICY and understand the program, I will register with this form.

| | |
|---|---|
| Name | |
| Affiliation (name of organization etc) | |
| Position/Grade | |
| Register me for ... (If you want to register both, please check both.) | <input type="checkbox"/> SUMS EDGE-NEXT <input type="checkbox"/> iKODE |
| Date of Birth, Age | (mm/dd/yyyy, your age) |
| Phone | |
| E-mail | @ |

PRIVACY POLICY

SUMS shall not use Personal Information you have given on this form but for contact to you, registration for SUMS EDGE-NEXT / iKODE program, and announcement of this program. SUMS may use the information for the purpose of analysis on participant property in a report, but shall never publish such information as your name, age, or any that can identify yourself, without any form of your permission.

Submission and Contact:

Masahiro Matsuura, Ph.D.,Special Contract Professor
Research Strategy Promotion Office,Shiga University of Medical Science
Phone: 077-548-2936 E-mail : m18matsu@belle.shiga-med.ac.jp